4. 狩猟による捕獲鳥獣分布図

遠　竹　行　俊

I. はじめに

第5次鳥獣保護事業計画が、昭和６１年度に終了した。この期間に狩猟対象となった区域は、東京都全域２１５６３５haの内約１５％の狩猟規制を全く受けていない区域３２７７７haと約６４％の銃猟禁止区域１３７１２９haであった。

捕獲された鳥獣は、各々の年度の狩猟期間満了時に、鳥獣名、数、場所をアンケート形式により報告されてきた。報告のあった鳥類は、２０種、獣類は、１２種であった。この捕獲鳥獣分布図は、昭和５６年度より６１年度の６年度分をとりまとめた。

II. 調査方法

狩猟実積の報告は、各々の年度の狩猟者登録の際に、記入用紙とメッシュ入り地図を渡すことによって始まる。メッシュ入り地図は、鳥獣保護区等位置図（１／100,000）に、約5km四方のメッシュをきざみ、個々のメッシュにナンバーが印刷されている。メッシュの位置と大きさは、国土地理院発行の１／50,000地形図を縦横それぞれ四等分してできる区画相当である。狩猟者は、猟期終了後に登録証返還と同時に、捕獲鳥獣と捕獲メッシュナンバー、捕獲数を記入用紙に書き入れ提出する。

III. 結果および考察

東京都において狩猟免許を受けている者は約１万３千人おり、この中で狩猟者登録数は、昭和５６年度に1,527人であったものが、６年の間に約３割減少し、1,073人になった。（表－１）

狩猟者登録を受けた者が猟野に入猟した状況は、アンケートの報告から、捕獲の有無にかかわらず、１個のメッシュに入猟すると入猟回数１回であるとして集計した（表－１，図－１）これによると、狩猟者登録を受けた狩猟者は、少ない年で、５６年度の1,303回、多い年で、５７年度の2,607回入猟していた。狩猟者登録をした者一人当りの年間入猟回数は６年間平均1.7回、少ない年に１回未満、多い年に約２回であった。

入猟地域は、本土内が６～８割を占め、残る４～２割が、大島、三宅島、八丈島等の島しょ部であった。

６年間に入猟したメッシュ数は７９メッシュ、入猟回数は延12,496回、平均158回／メッシュであった。平均値より多い入猟地域は、本土内西部、御岳鳥獣保護区周辺１６メッシュ、大島北西部６

メッシュ、三宅島中央部２メッシュ、八丈島中央部３メッシュであった。

捕獲鳥獣３２種のなかで、捕獲数はスズメが最も多く、次いでコジュケイ、キジベト、タイワンリス、ヤマドリ、ヤマシギ、ノウサギ、キジの順となった。

捕獲者数は、コジュケイが最も多く、次にキジバト、ヤマドリ、キジ、ヤマシギ、タイワンリス、ノウサギで上位となった。

捕獲地域数は、コジュケイを第１位に、次いでキジバト、キジ、スズメとなった。

東京都において、最も代表的な狩猟鳥獣、つまり、広い地域で、多数の狩猟者に、多数捕獲された鳥獣は、コジュケイ、キジバト、キジであった。

捕獲鳥獣分布図に表示した各々の鳥獣は、分布の特徴からいくつかのタイプに類型化した。

鳥類の捕獲地域の分布状況

1） 水鳥タイプ

東京湾、多摩川、江戸川、島しょ用水池を中心に捕獲されていた。カルガモ、コガモ、マガモ は１６～２５メッシュの広い地域に、ゴイサギ、オナガガモ、キンクロハジロは、江戸川や東京湾の１部に、またヨシガモ、スズガモは、八丈島において捕獲されていた。

2） 広域タイプ

本土内西部、江戸川流域、島しょ等の広い地域、４０～５７メッシュに分布がみられた。最も代表的な鳥類は、コジュケイ、キジバト、スズメの３種であった。

前３種よりやや狭い分布を示す鳥類としてキジ、ハシブトガラス、ハシボソガラスがあった。

3） 島しょタイプ

ヤマシギとタシギの２種は、本土内西部に少し分布していたが、主に島しょに多く捕獲されていた。

4） その他

本土内西部や島しょの一部に、ニュウナイスズメ、ミヤマガラス、ウズラの３種が散発的に報告されていた。

獣類の捕獲地域の分布状況

1） 山間地および丘陵タイプ

本土内の西端山間地から中央部丘陵地までの広い分布をしていた。なかでもキツネ、タヌキ、ノウサギは類似の分布を示しかつ広い分布であった。前３種と異なり、ホンドリス、ムササビ、テンの３種は、東部丘陵地を除く西部山間地に分布していた。

2） 奥山タイプ

東京都では最も奥山地帯である本土内西端および西北部に集中していた。クマは奥多摩湖周辺１０メッシュに集中し、イノシシは主に多摩川以北の山間地に１４メッシュ分布していた。

3) 島しょタイプ

大島のタイワンリスは、6ケ年合計4344頭捕獲され、分布の多くは島の北西部にみられた。また、三宅島に2頭の報告があった。

4) その他

ノネコとアナグマが山間地と丘陵地に3メッシュ、またイタチが、大島、三宅島、本土内西部に散発的に分布していた。

捕獲鳥獣分布図の解析は、地形、植生、捕獲制限等の諸要因を組み込むことで興味深い結果になると考える。今後は、資料集積とパソコン利用による効率化が大きな課題と思われる。

なお、本報告の資料は、労働経済局農林水産部林務課鳥獣保護係で収集したものを、農業試験場林業分場でとりまとめた。

表 1　延入猟回数および狩猟者登録数　（昭和56～61年度）

		56	57	58	59	60	61
延入猟回数	本土内	936	1629	1681	1337	1289	1344
	大島	147	650	662	650	656	253
	新島	−	−	6	−	−	−
	三宅島	162	185	4	59	55	32
	御蔵島	2	−	−	−	−	−
	八丈島	56	143	147	160	142	109
	合計	1303	2607	2500	2206	2142	1738
入猟したメッシュ数 (個)		67	56	53	57	51	49
狩猟者登録数(人)		1527	1394	1229	1139	1063	1073

注：捕獲の有無にかかわらず1メッシュに1回入猟すると入猟回数1回とする。

表 2　　捕獲鳥獣一覧　　（昭和５６～６１年度）

No.	鳥獣名	捕獲数（羽・頭）	捕獲者数（人）	届出メッシュ数（個）
1	ゴイサギ	51	18	2
2	マガモ	89	61	19
3	カルガモ	173	96	25
4	コガモ	110	64	16
5	ヨシガモ	3	1	1
6	オナガガモ	2	1	1
7	キンクロハジロ	3	1	1
8	スズガモ	4	1	1
9	ウズラ	10	8	7
10	コジュケイ	8351	3475	57
11	ヤマドリ	2775	2195	33
12	キジ	1498	1245	47
13	ヤマシギ	2548	1245	30
14	タシギ	147	79	14
15	キジバト	7886	2823	53
16	ニュウナイスズメ	4	3	3
17	スズメ	9876	366	40
18	ミヤマガラス	1	1	1
19	ハシボソガラス	142	103	24
20	ハシブトガラス	543	340	32
21	クマ	33	28	10
22	イノシシ	113	105	14
23	アナグマ	3	3	3
24	キツネ	121	89	30
25	タヌキ	838	329	33
26	ノウサギ	1719	1053	30
27	ノネコ	3	3	3
28	テン	82	72	21
29	ムササビ	30	28	14
30	イタチ	38	26	14
31	タイワンリス	4405	1182	10
32	ホンドリス	223	173	21

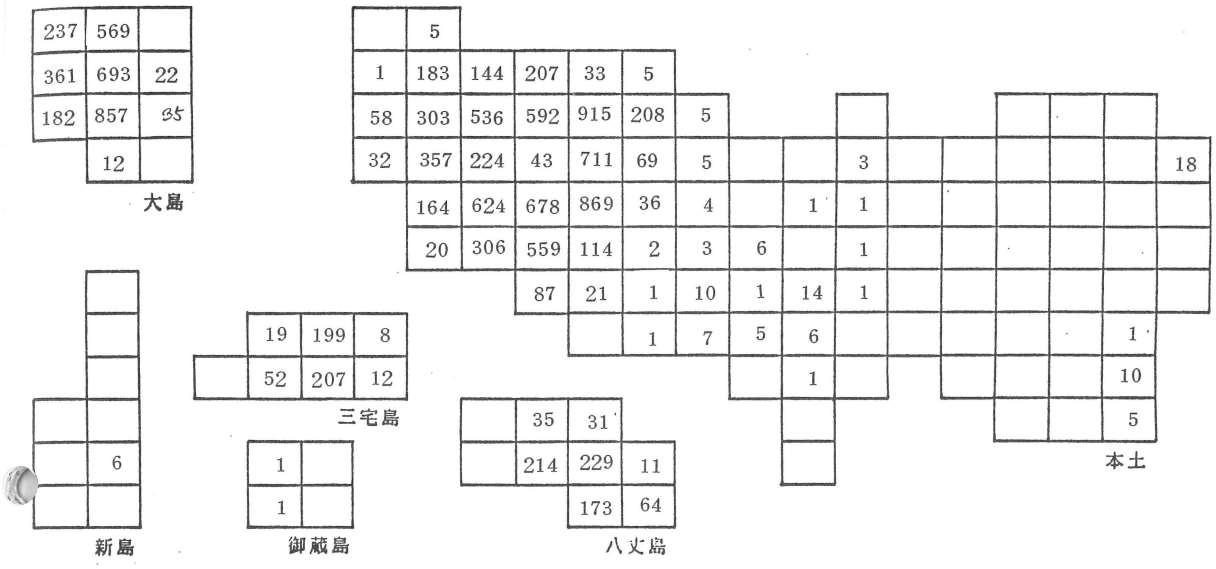


図 1　6ケ年間の入猟者総数（昭和56年～61年度）

Ⅳ　参考文献

1）日本鳥学会　1972、日本鳥類目録、学習研究社

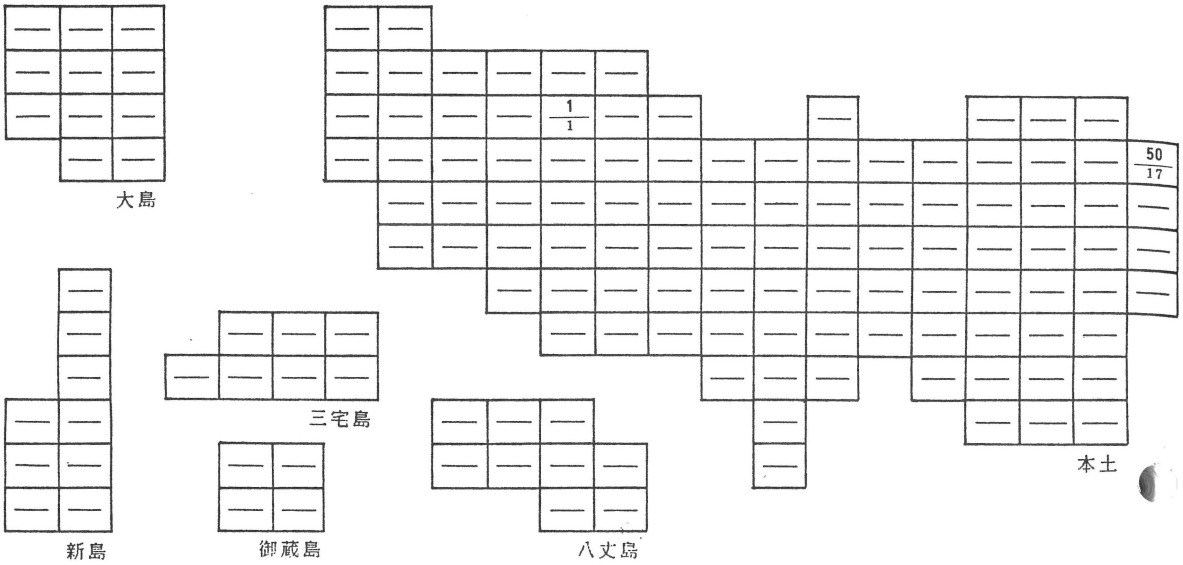
2）東京都公害局自然環境保護部　1971、東京都産鳥類目録

3）東京都公害局自然環境保護部　1977、東京都鳥類繁殖調査報告書

捕　獲　鳥　獣　分　布　図

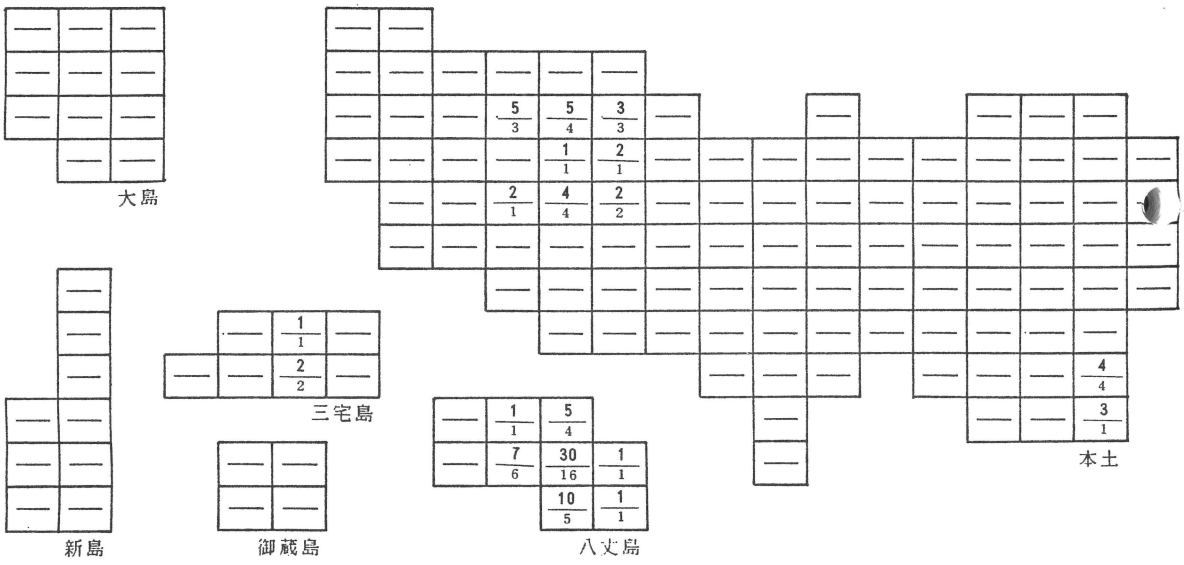
期間：昭和 56 ～ 61 年度の 6 年分合計

図中の数値は上段：捕獲数／下段：入猟者数を示す



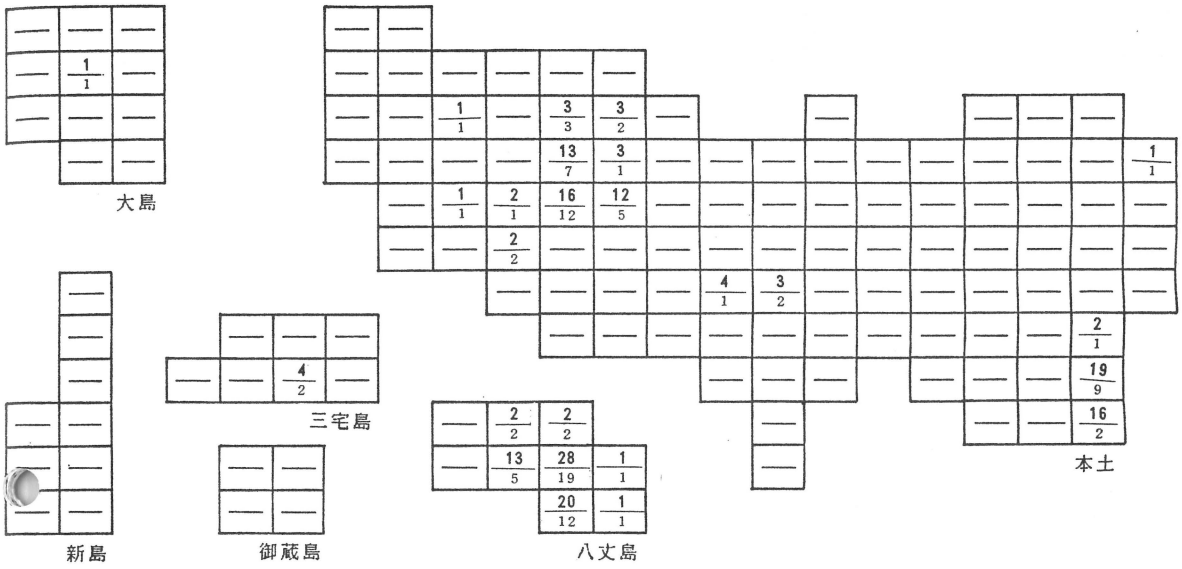
1．　鳥獣名　ゴイサギ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　51　捕獲者数　18　届出メッシュ数 2



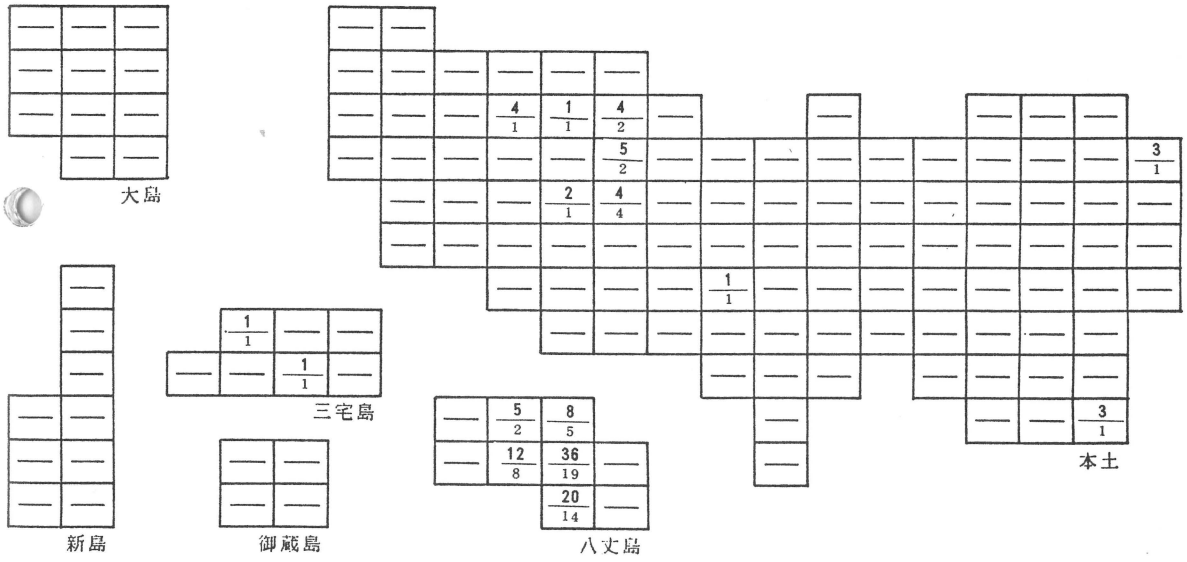
2．　鳥獣名　マガモ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　89　捕獲者数　61　届出メッシュ数19



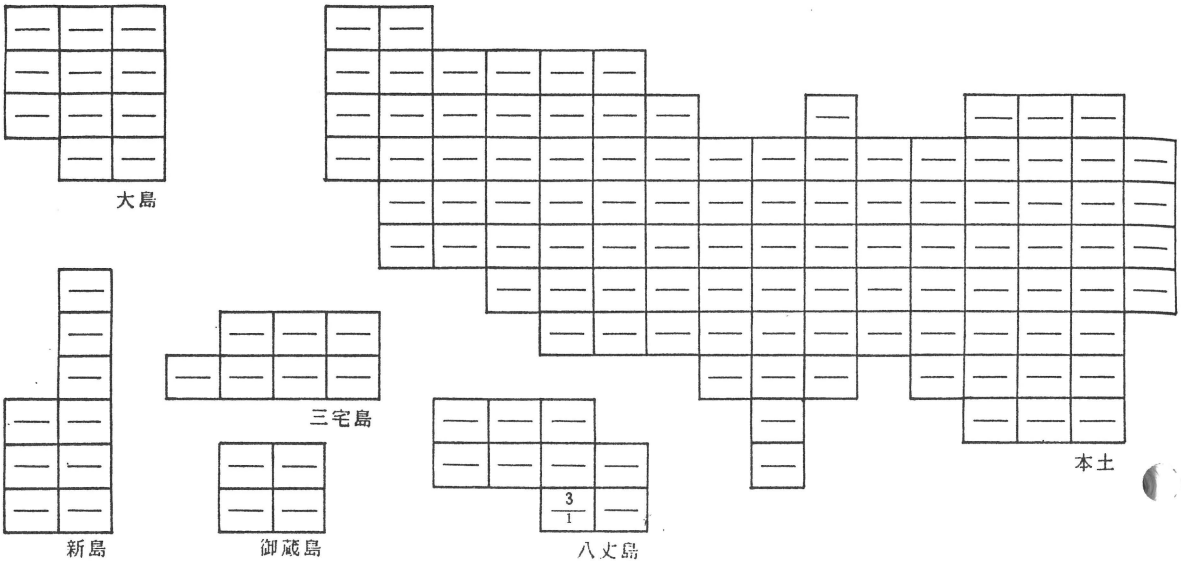
3．　鳥獣名　カルガモ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数 173　捕獲者数　96　届出メッシュ数25



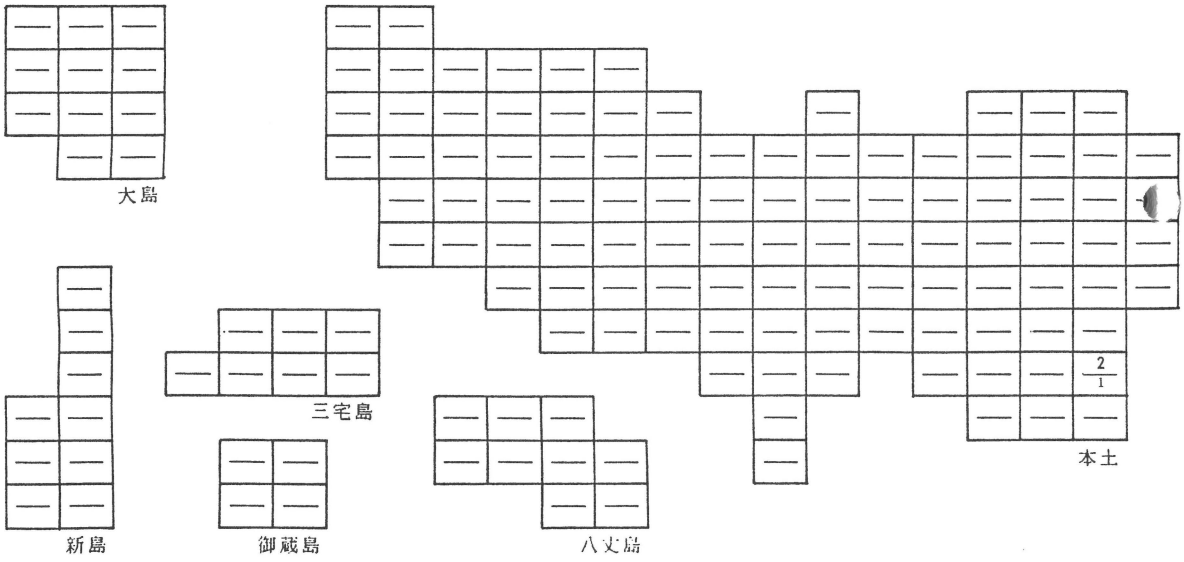
4．　鳥獣名　コガモ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数 110　捕獲者数　64　届出メッシュ数16



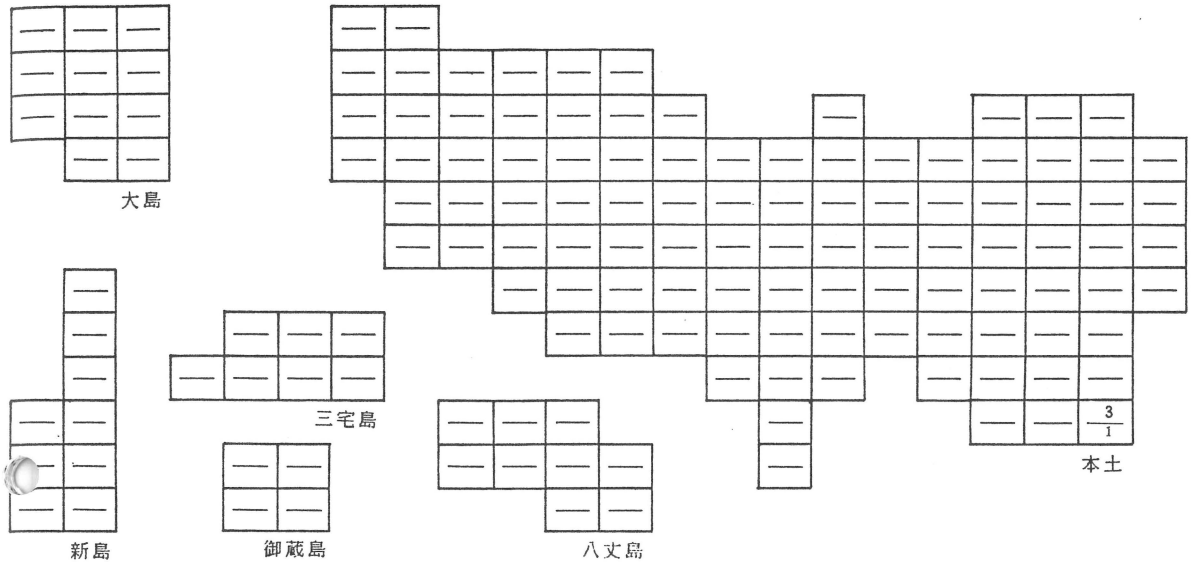
5．　鳥獣名　ヨシガモ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　3　捕獲者数　1　届出メッシュ数 1



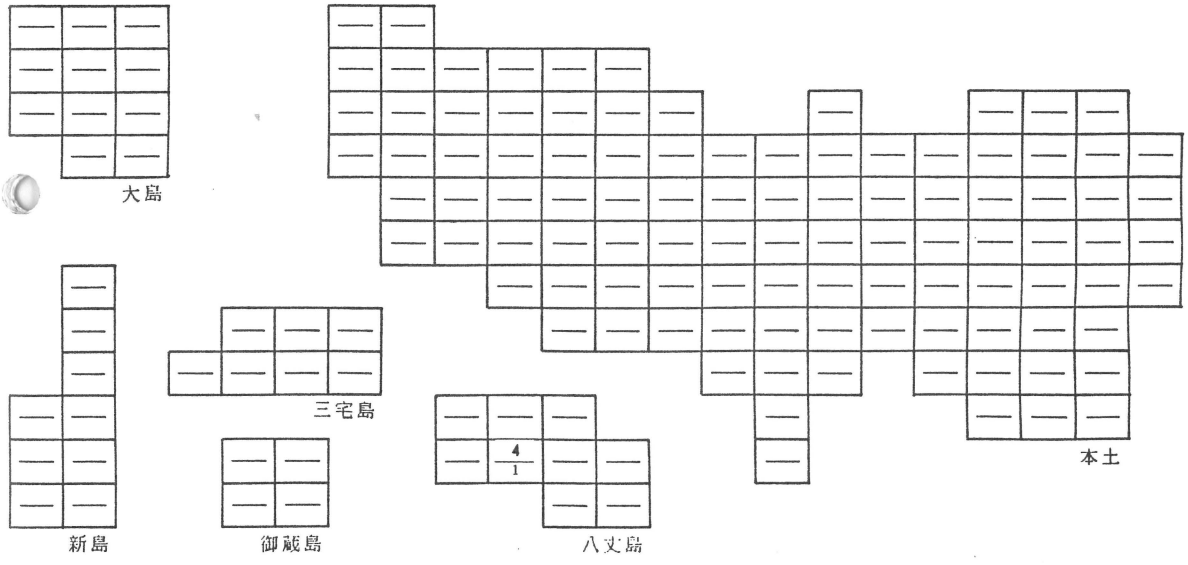
6．　鳥獣名　オナガガモ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　2　捕獲者数　1　届出メッシュ数 1



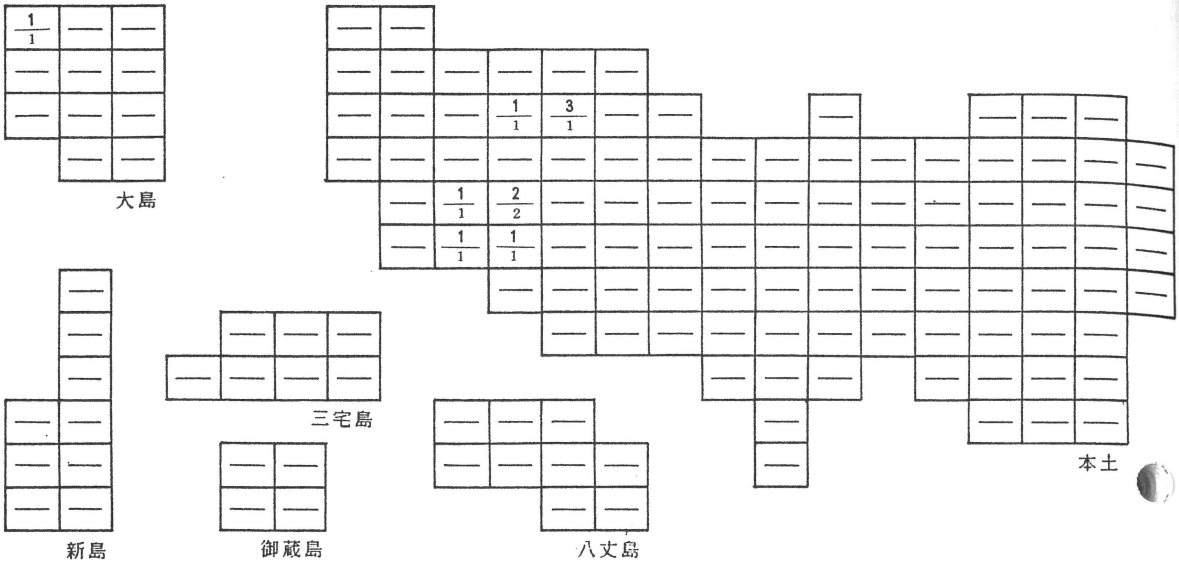
7．　鳥獣名　キンクロハジロ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　3　捕獲者数　1　届出メッシュ数 1



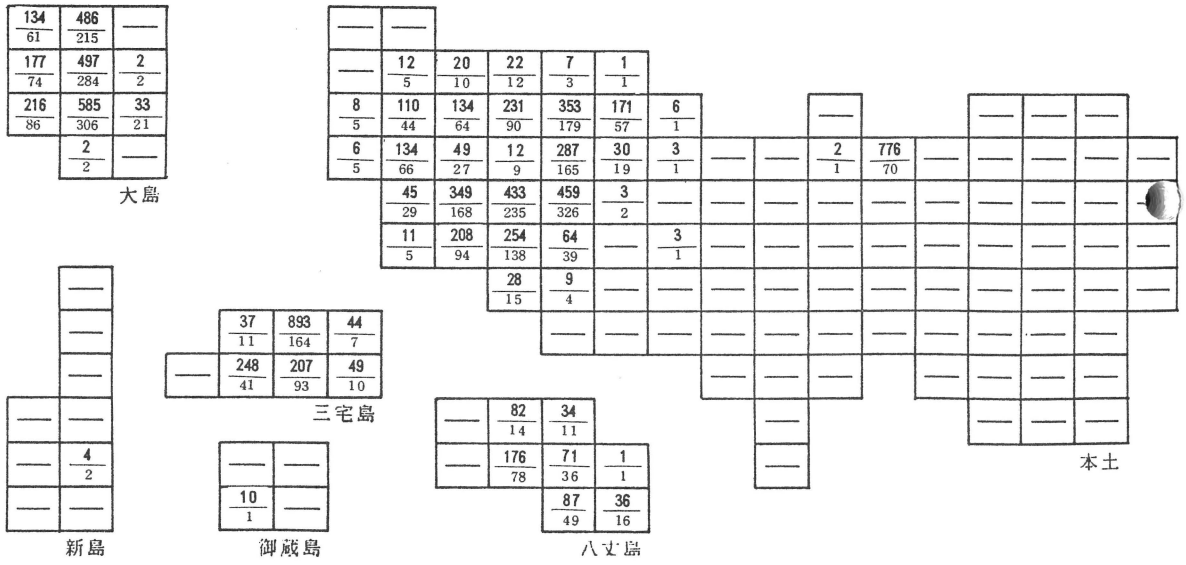
8．　鳥獣名　スズガモ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　4　捕獲者数　1　届出メッシュ数 1



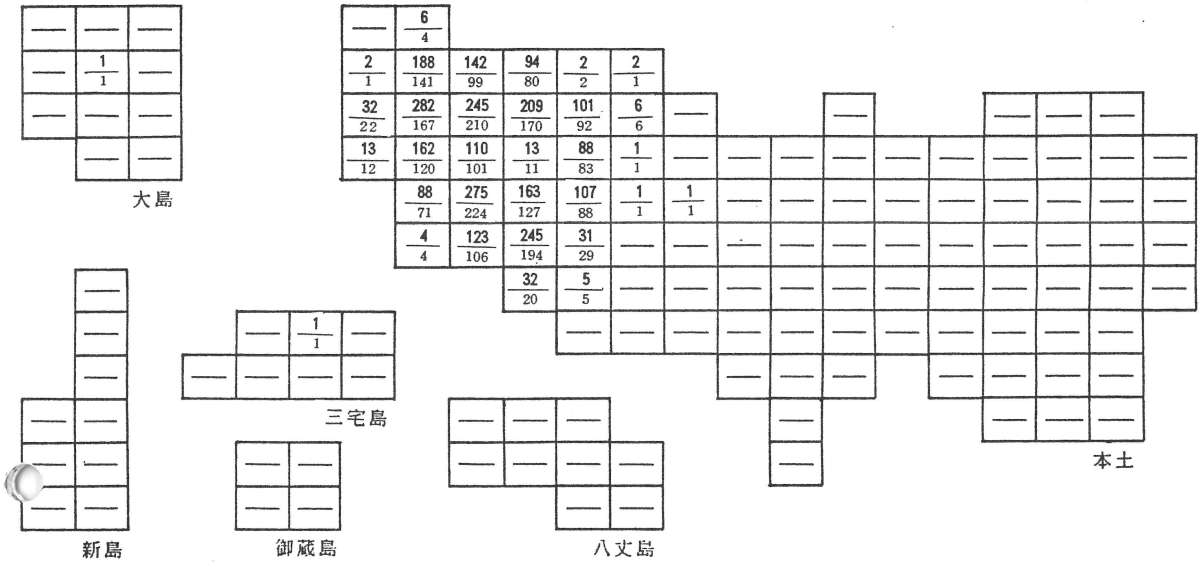
9．　鳥獣名　ウズラ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　10　捕獲者数　8　届出メッシュ数 7



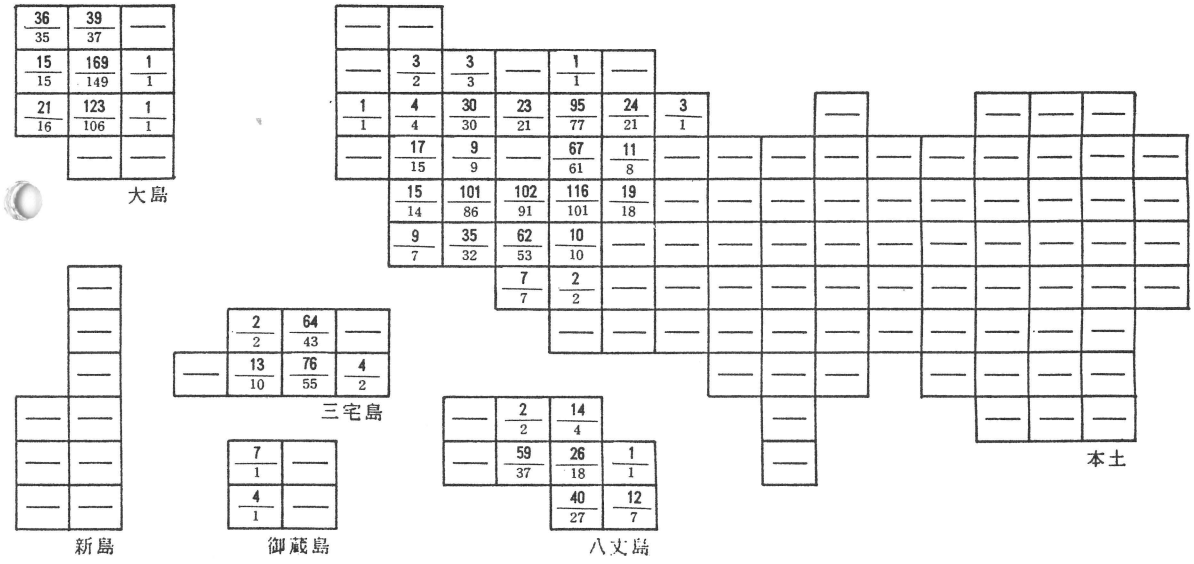
10．　鳥獣名　コジュケイ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数8351　捕獲者数3475　届出メッシュ数57



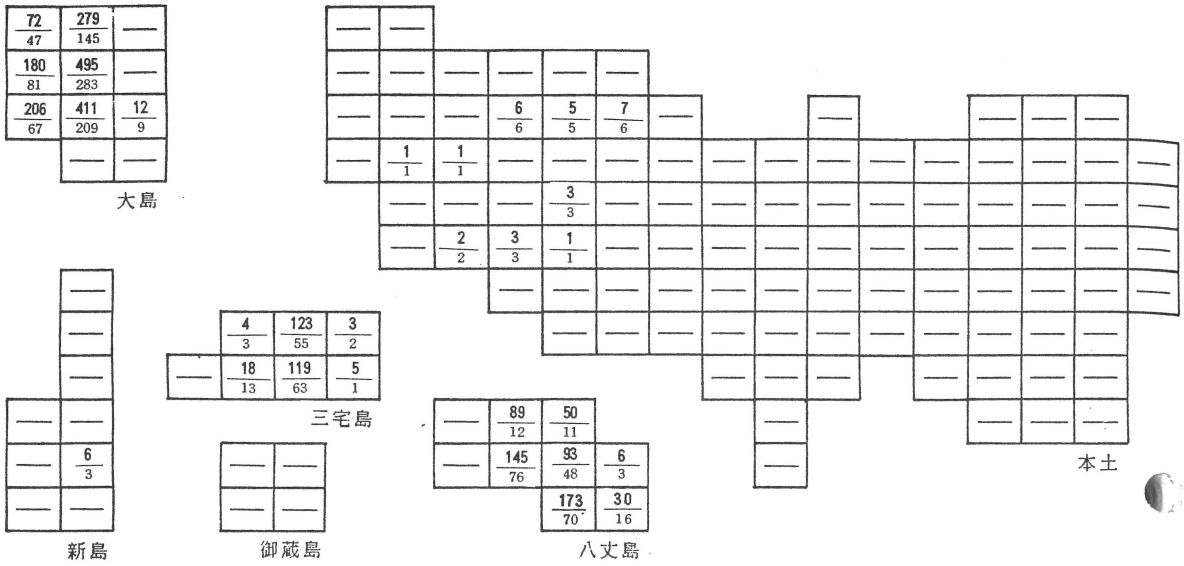
１１．　鳥獣名　ヤマドリ

期間S.56～61年度の合計
捕獲数2775　捕獲者数2195　届出メッシュ数33



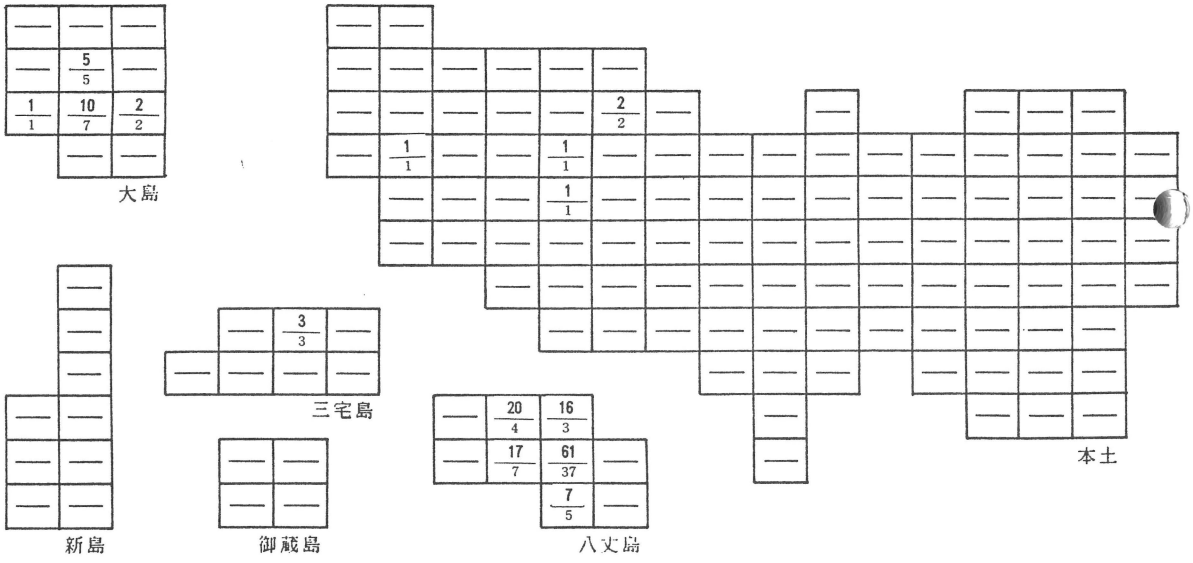
１２．　鳥獣名　キジ

期間S.56～61年度の合計
捕獲数1498　捕獲者数1245　届出メッシュ数47



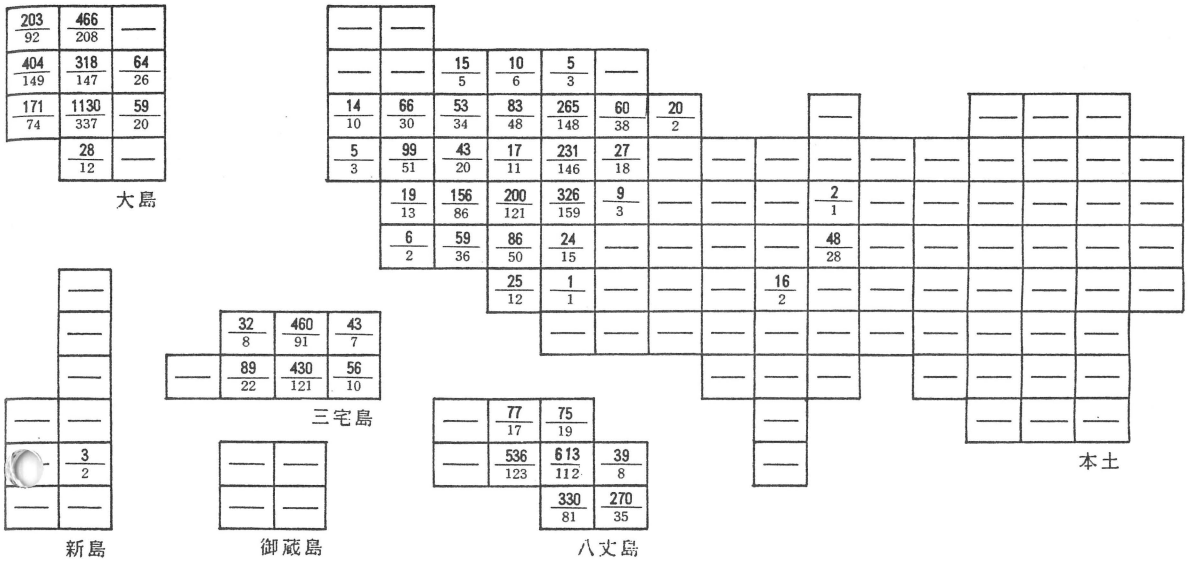
１３．　鳥獣名　ヤマシギ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数2548　捕獲者数1245　届出メッシュ数30



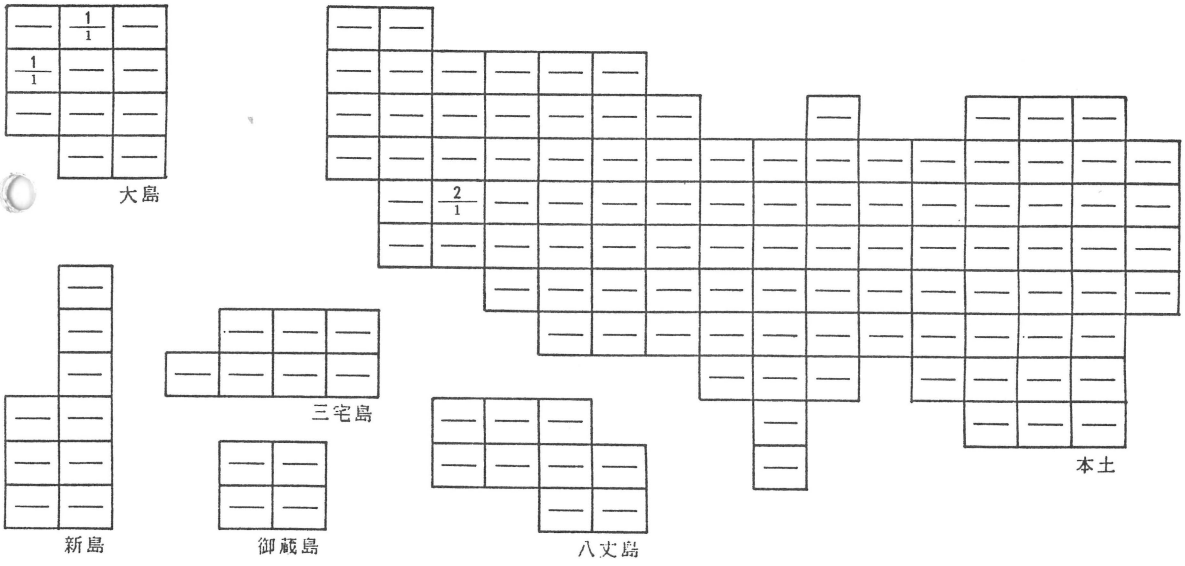
１４．　鳥獣名　タシギ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数 147　捕獲者数　79　届出メッシュ数14



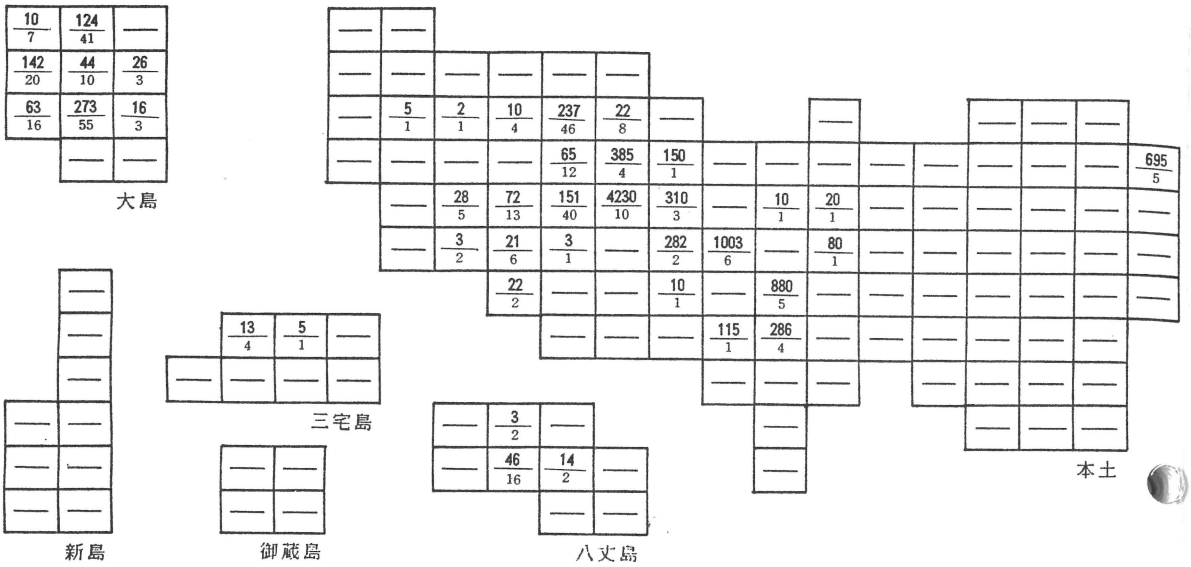
１５．　鳥獣名　キジバト　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数7886　捕獲者数2823　届出メッシュ数53



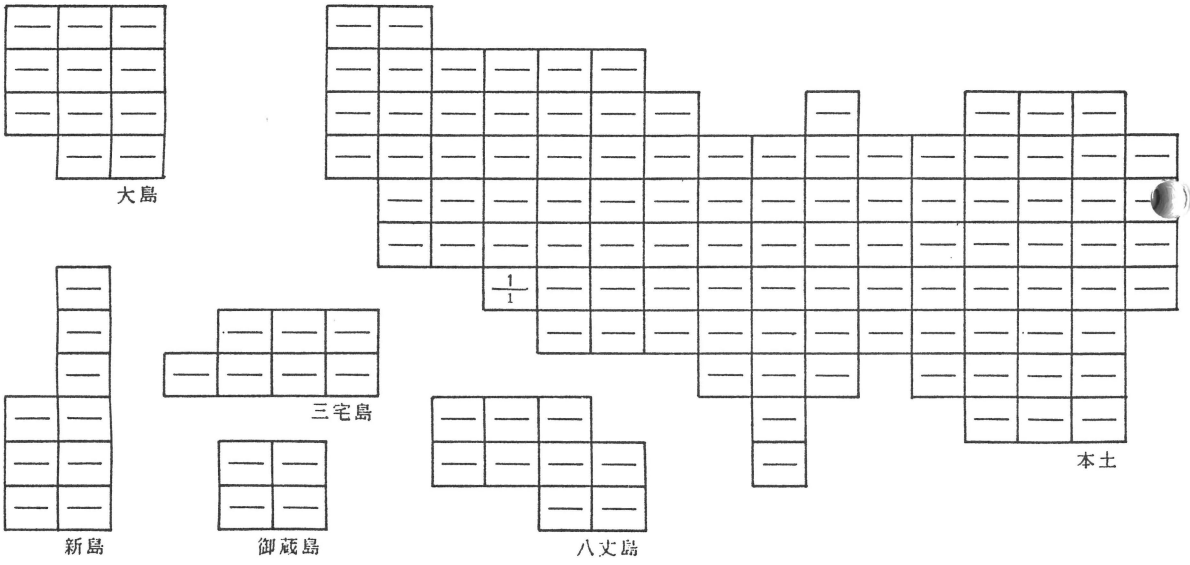
１６．　鳥獣名　ニュウナイスズメ　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　4　捕獲者数　3　届出メッシュ数３



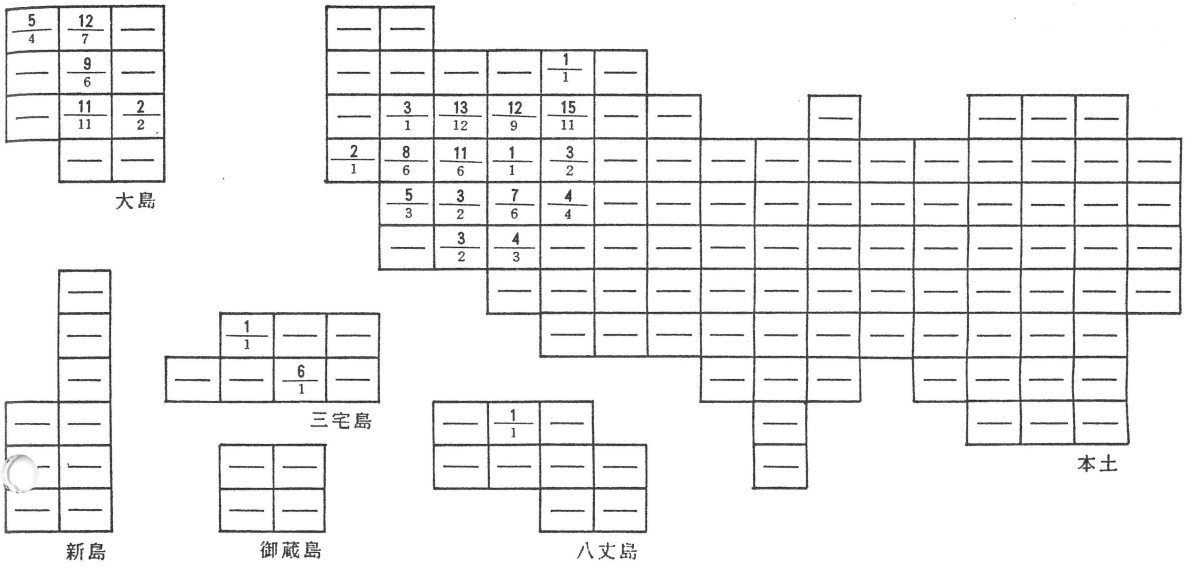
１７．　鳥獣名　スズメ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数9876　捕獲者数 366　届出メッシュ数40

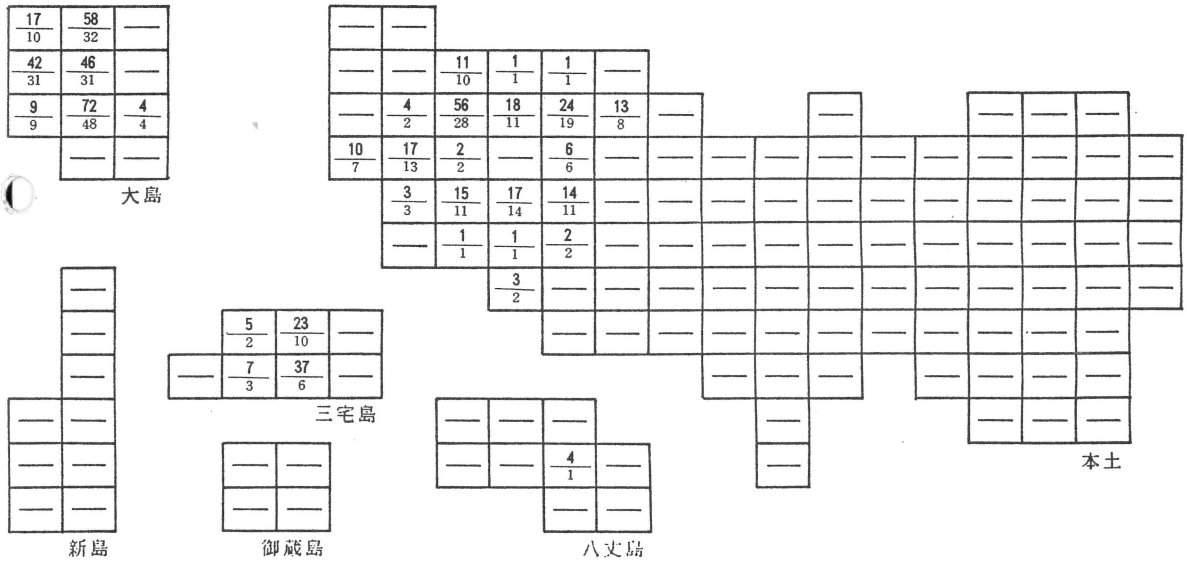


１８．　鳥獣名　ミヤマガラス　　期間S.56～61年度の合計

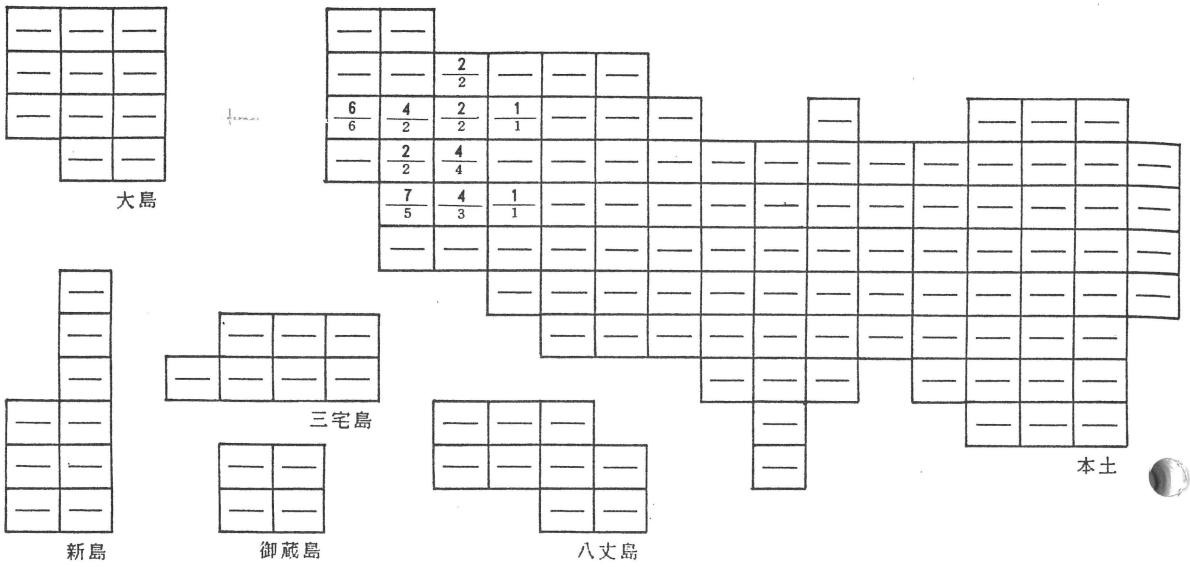
捕獲数　1　捕獲者数　1　届出メッシュ数 1



１９．　鳥獣名　ハシボソガラス　　期間S.56～61年度の合計
捕獲数 142　捕獲者数 103　届出メッシュ数24

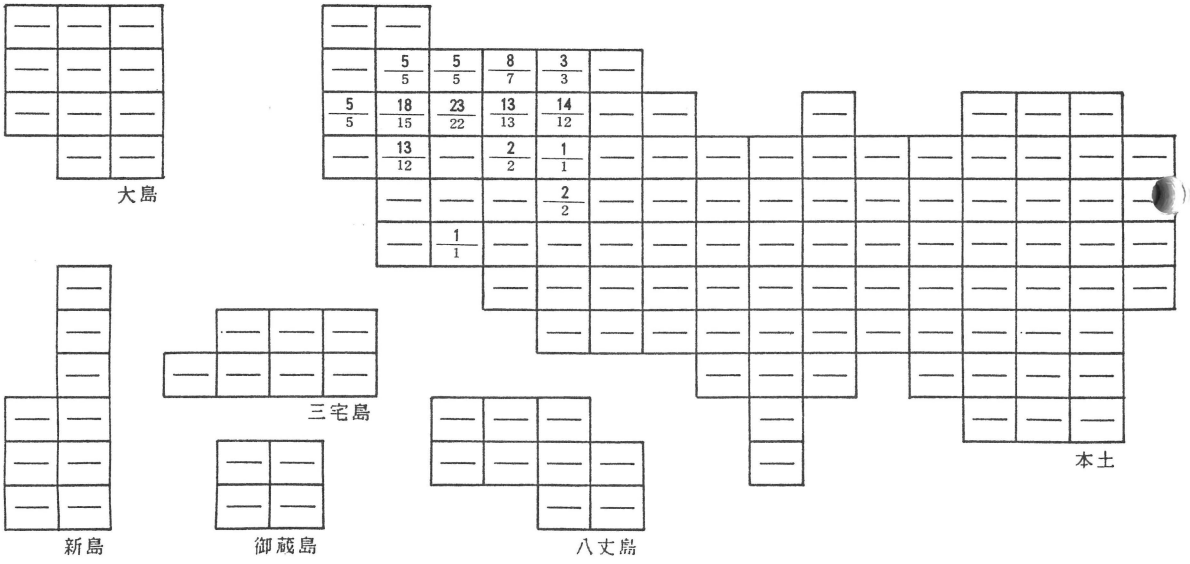


２０．　鳥獣名　ハシブトガラス　　期間S.56～61年度の合計
捕獲数 543　捕獲者数 340　届出メッシュ数32



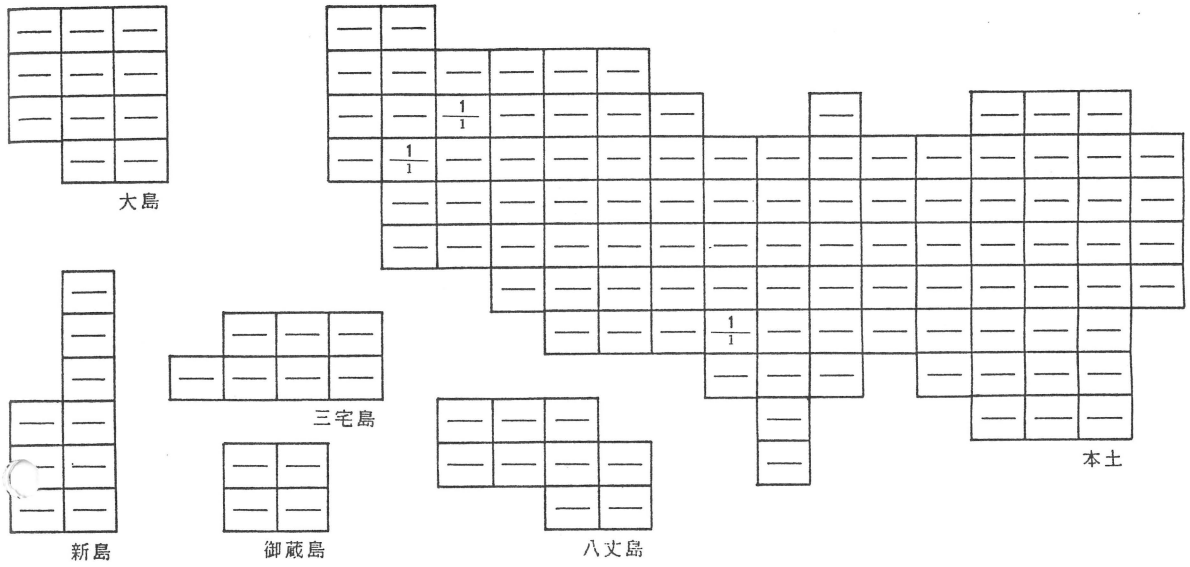
２１．　鳥獣名　クマ

期間S.56～61年度の合計
捕獲数　33　捕獲者数　28　届出メッシュ数10



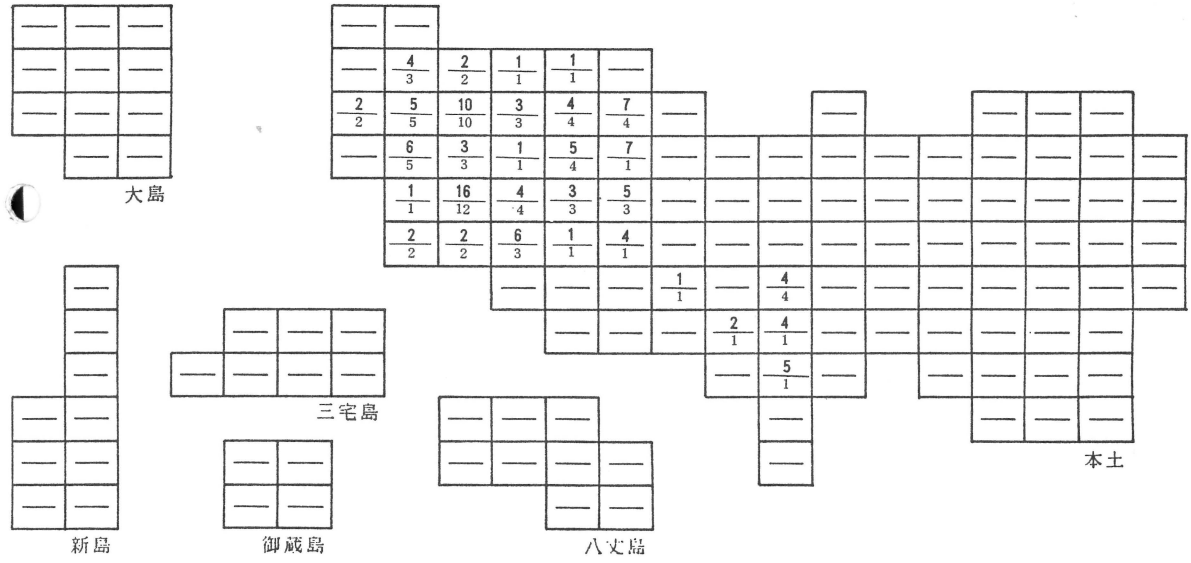
２２．　鳥獣名　イノシシ

期間S.56～61年度の合計
捕獲数 113　捕獲者数 105　届出メッシュ数14



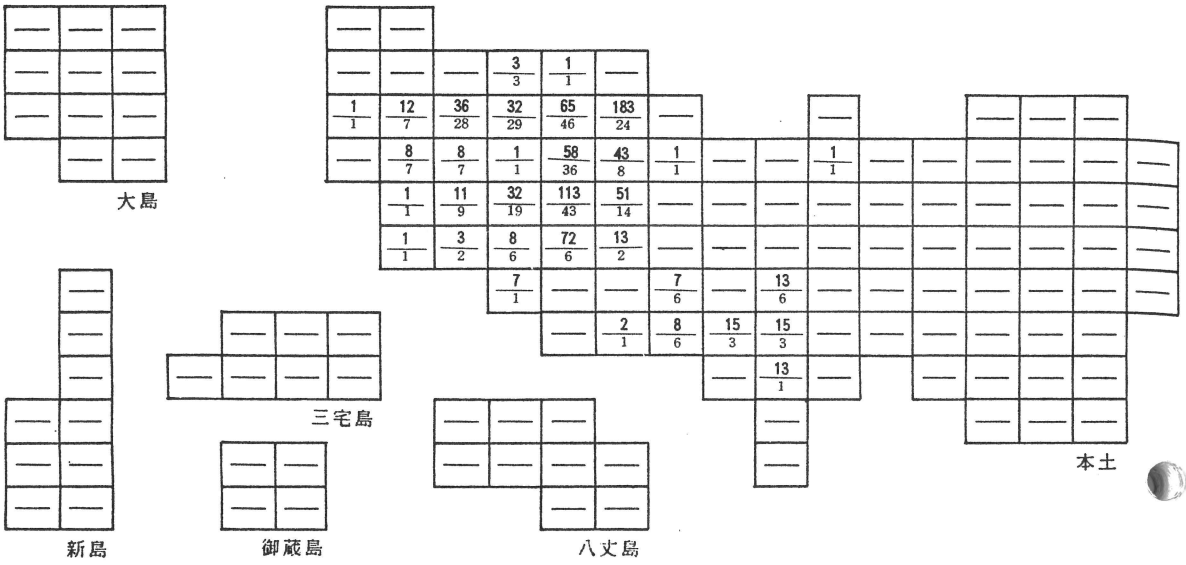
２３．　鳥獣名　アナグマ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　3　捕獲者数　3　届出メッシュ数 3



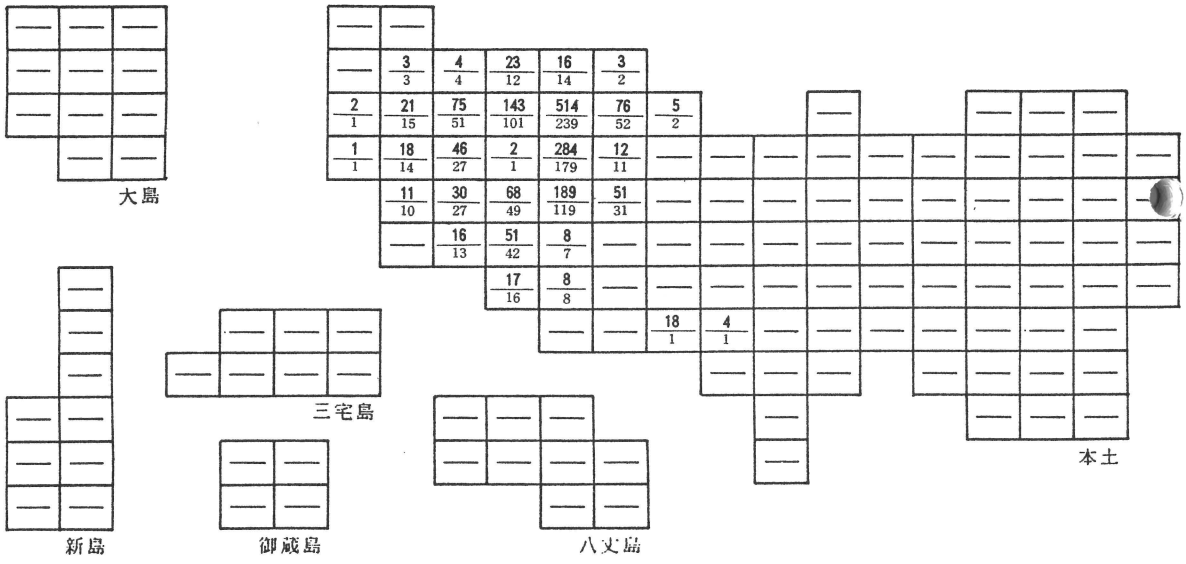
２４．　鳥獣名　キツネ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数 121　捕獲者数　89　届出メッシュ数30



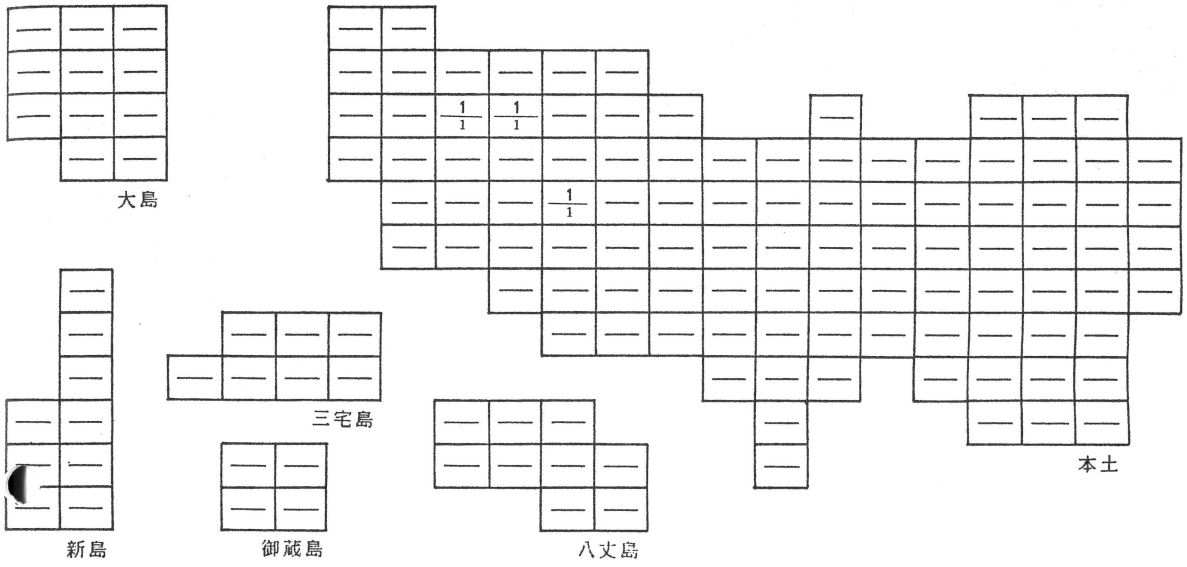
２５．　鳥獣名　タヌキ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数 838　捕獲者数 329　届出メッシュ数33



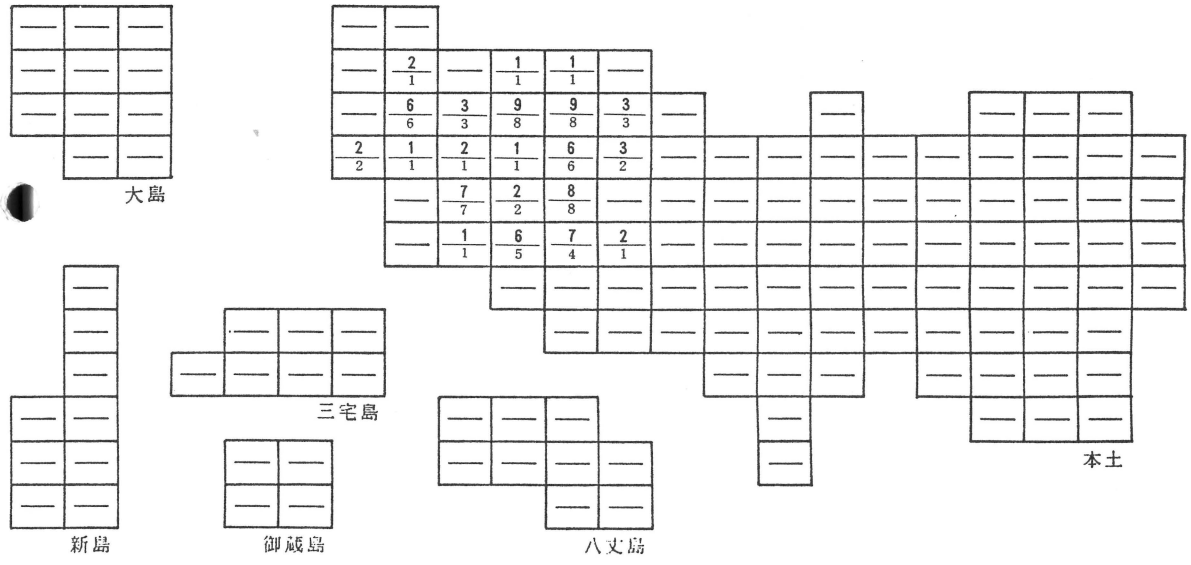
２６．　鳥獣名　ノウサギ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数1719　捕獲者数1053　届出メッシュ数30



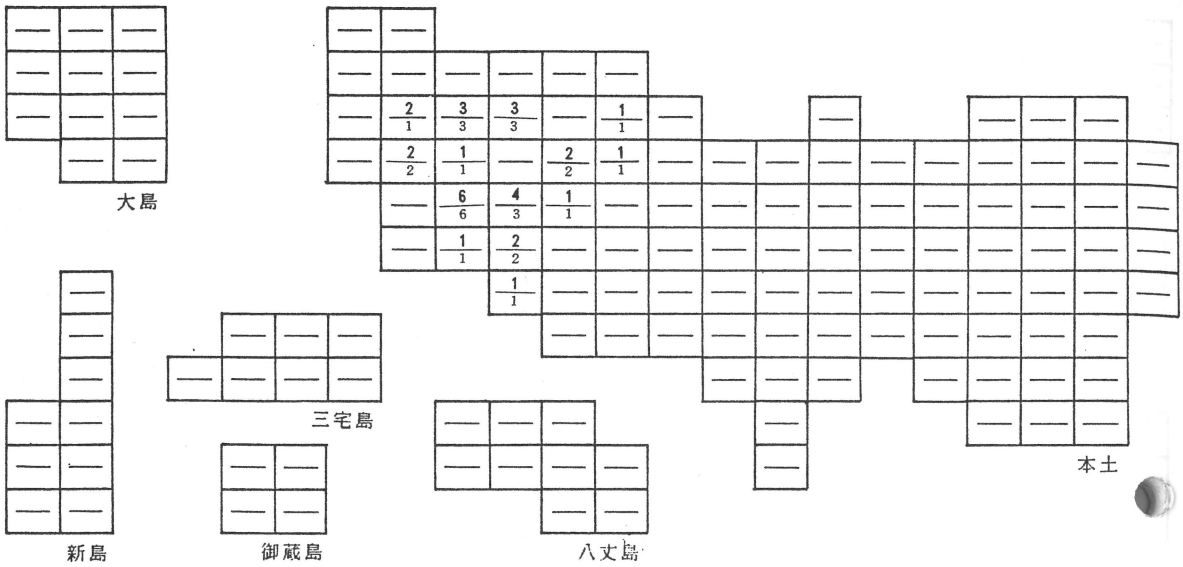
２７．　鳥獣名　ノネコ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　3　捕獲者数　3　届出メッシュ数 3



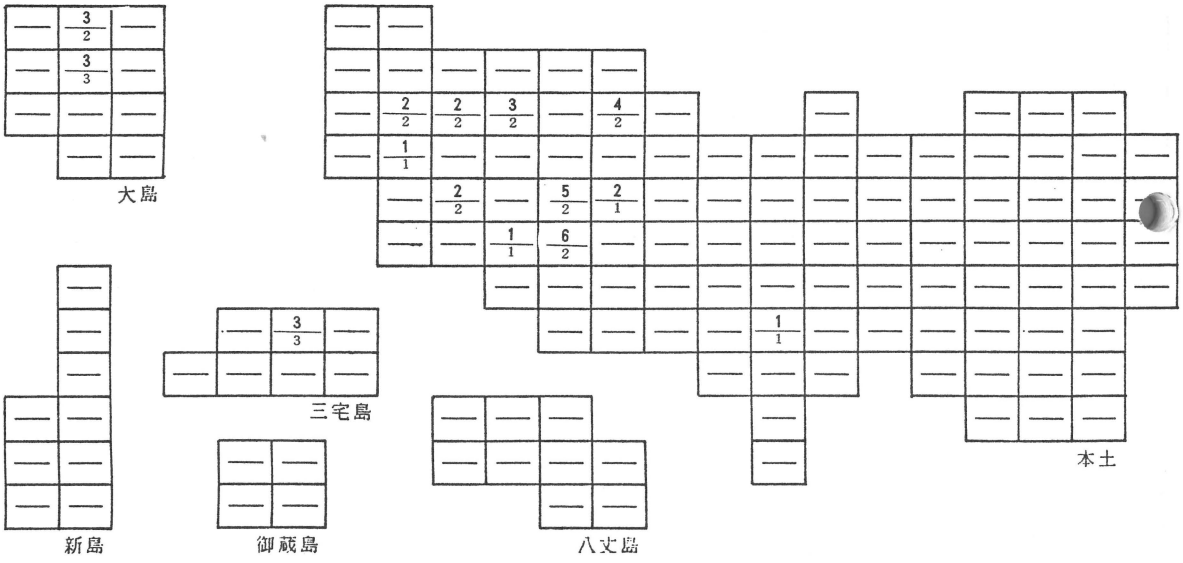
２８．　鳥獣名　テン　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　82　捕獲者数　72　届出メッシュ数21



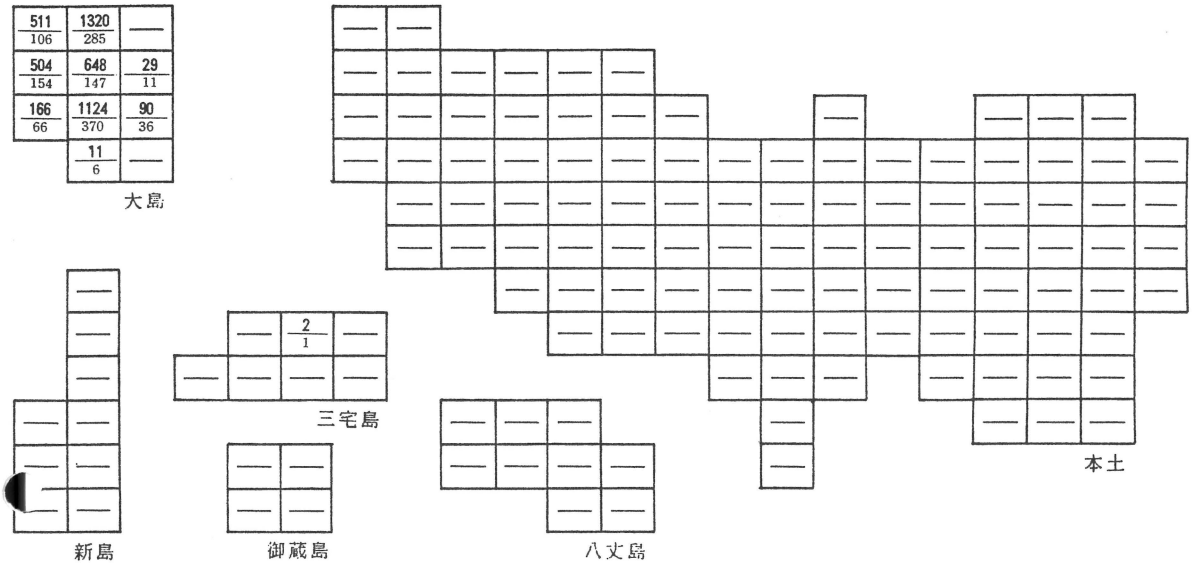
２９．　鳥獣名　ムササビ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　30　捕獲者数　28　届出メッシュ数14



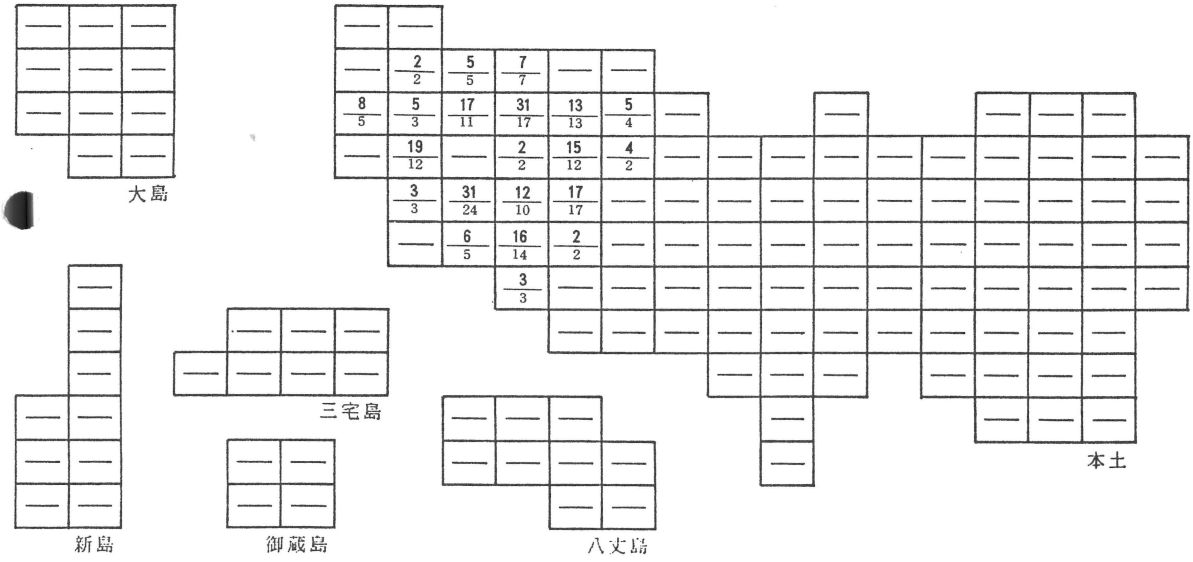
３０．　鳥獣名　イタチ　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数　38　捕獲者数　26　届出メッシュ数14



３１．　鳥獣名　タイワンリス　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数4405　捕獲者数1182　届出メッシュ数10



３２．　鳥獣名　ホンドリス　　期間S.56～61年度の合計

捕獲数 223　捕獲者数 173　届出メッシュ数21